

キャラクター名
藤美 蓮矢

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン キュマイラ		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	忘却	衝動	殺戮		初期侵食率	35 %
出自	天涯孤独	経験	記憶喪失		邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	45
肉体	4	1	0	7		12	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	15		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手		0	1	LV+8		《破壊の爪》後データ
罪姫・正義の柱	白兵	17r+15		23		《破壊の爪》後。[1+4+5] 侵6
罪姫・正義の柱(80↑)	白兵	18r+15		26		《破壊の爪》後。[1+4+5] 侵6
罪姫・正義の柱(100↑)	白兵	19r+15		29		《破壊の爪》後。[1+4+5] 侵6

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
メモリー 既知感: 新条梢	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 起源種&賢者の石P		N		
花園 灯	P 幸福感	N 不安		
断頭台の少女	P 執着	N 恐怖		
魂野 響也	P 連帯感	N 嫌気		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
C: キュマイラ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-LV(下限値: 7)								
破壊の爪	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 素手データ変更								
一閃	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 全力移動後、白兵攻撃								
完全獣化	3	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 【肉体】判定+[LV+2]D								
獣の力	5	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 攻:[LV*2]								
マシラの如く	3	5	メジャー	-	単体	対決	80↑	
効果: 攻:[LV*10]、-5D、シナ1回								
フルパワーアタック	3	4	セット	至近	自身	自動	80↑	
効果: 【行動値】0、攻:[LV*5]								
リミットリリース	1	6	オート	至近	自身	自動	100↑	
効果: 判定C値-1(下限値:5)、シナ1回								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

中性的な外見をしているのでどちらかと言えば人当たりはいいほうだが、人付き合いが苦手。そのため交友関係は狭く、幼馴染の花園灯、魂野響也、瀧陽介は数少ない友人である。争いや面倒事を嫌っており、何の変哲もない平凡な日常を何よりも愛している。

記憶は穴だらけ。覚醒時、任務中、謎の既知感。知らないうちに大事な何かを取りこぼしているのではないかと心配。だからこそ、この刹那(日常)をずっと留めたい。時よ止まれと渴望する。この手から、大事なものがこぼれ落ちないように。失った物は二度と戻らない、掛け替えがないと言う事は代えが利かないと言う事だ。

キュマイラとハヌマーンのクロスブリード。日常を愛する藤美蓮矢が目覚めた力は、非日常の象徴のような右手の変化と人間離れた筋力。そして自身を刹那へと変える速さ、超越した感覚速度は回りが止まっているかのように感じる。体感時間を操ることで蓮矢はその渴望(ルール)へとその身を変える。

いつからか奇妙な夢を見るようになった。黄昏時の浜辺、金髪の少女が唄う血のリフレイン。そして気づけば断頭台に縛り付けられている。観衆の中不敵に笑うローブの男、慈悲なる刃の断頭は少女の抱擁を錯覚させるものだった。

いつの間にか賢者の石に適合していた。体の中に埋まっている為、蓮矢は気づいていない。彼自身記憶が抜け落ちていた箇所が多く、この賢者の石をいつ身体に宿したのかは特定が困難だろう。この石はギロチンの刃の一部である。内包されている意志は断頭台の下で誕生し、断頭台によりその人生の幕を閉じた少女のもの。

2ヶ月前、親友の佐野零示と学校の屋上で大喧嘩をした。理由は、最近オーヴァードとして目覚めた零示がUGN本部にスカウトされN市で活動する事になった。10年来の親友であったが、オーヴァードだったことを隠していた蓮矢に憤りを覚え「この際、お互い全部ぶち撒けようぜ?」と、思いの丈を全てぶつけ合う為である。